

スライド風カードの作成—合成のフィルムストリップを適用

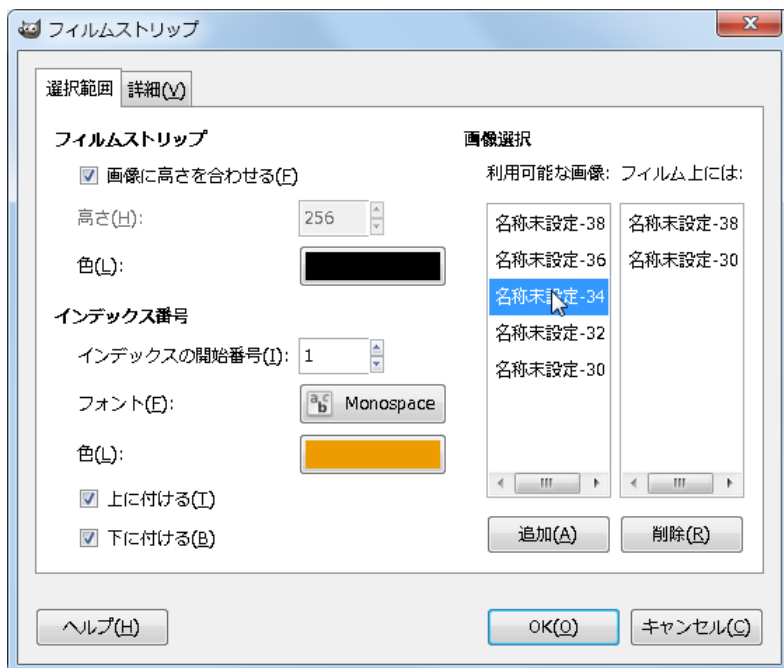
準備) 同じ縦横比の写真を 10 枚、中央に入れる写真 1 枚、計 11 枚の写真を用意する

①—10 枚の写真の画像サイズを幅「300」にする (縮専等で)

②—Gimp を立ち上げ、

ファイル→「開く／インポート」で、上に配置する 5 枚の写真を全部選択→「開く」
(又は、上に配置する 5 枚の写真を全部選択し、**ツールボックスヘドラッグ&ドロップ**)
⇒5 枚の画像が 5 つの**別々のウィンドウ**で開く

③—フィルタ>合成>「フィルムストリップ」



「画像選択」:

左側の利用可能な画像のファイル名を選択→「追加」ボタン

※並べる順を選びたい場合は:

並べたい順に 1 ファイルごと「選択→追加」を繰り返す。**5 枚とも追加**。

⇒右側のフィルム上には の欄に並べたい順にファイル名が並ぶ

その他の設定

インデックスの開始番号・フォント・色等を変更 (そのままで可)

→「OK」

④—⇒横に 5 枚フィルム状に並んだ画像ができるのでファイルからエクスポートする。

⇒ファイル>エクスポート→保存先→名前を付けて「エクスポート」>エクスポート

一度出来た画像以外の全てのキャンバスを 閉じる。

⑤—手順②と同様に

=ファイル→「開く／インポート」で、下に配置する 5 枚の写真を全部選択→「開く」

⑥—手順③と同様に

⇒フィルタ>合成>「フィルムストリップ」


「画像選択」: 左側の利用可能な画像のファイル名を選択→「追加」ボタン

※出来た画像「名称未設定**」のファイルは選択しない。

※その他の設定では、インデックスの開始番号を 6 にする→「OK」

一度出来た画像以外の全てのキャンバスを 閉じる。出来た 2 枚の画像が残る。

- ⑦—真ん中に入れる大きな写真を開く。
⇒ファイル→「開く／インポート」で、1枚の写真を選択→「開く」
- ⑧—作成したフィルムストリップの長手ピクセル（例 1395）に写真の横幅を縮小する。
⇒画像＞「画像の拡大・縮小」で幅にフィルムストリップの長手ピクセルを入力、
Enter キーを1回叩く＞拡大・縮小ボタンをクリック。
- ⑨—手順③で作成したフィルムのキャンバスを選択し、コピーする。
⇒編集＞コピー
- ⑩—手順⑧で作成した写真のキャンバスを選択し、貼り付ける。
⇒編集＞「貼り付け」→レイヤー＞「新しいレイヤーの生成」で貼り付ける
- ⑪—手順⑥で作成したフィルムのキャンバスを選択し、コピーする。
⇒編集＞コピー
- ⑫—手順⑧で作成した写真のキャンバスを選択し、貼り付ける。
⇒編集＞「貼り付け」→レイヤー＞「新しいレイヤーの生成」で貼り付ける

- ⑬—工具箱の「整列」ツール  を選択。

- ⑭—貼り付けた画像の上をクリックする

- ⑮—ツールオプションタブで
「並べる」の左下ボタンをクリックする

- ⑯—もう1枚の貼り付けた画像の上をクリックする

- ⑰—ツールオプションタブで
「並べる」の右下ボタンをクリックする

- ⑱—3枚のレイヤーを結合する
⇒レイヤータブのレイヤー名の上を右クリック→
出てきたリストの下にある、「可視レイヤーの統合」をクリック
→統合ボタンをクリックする。

- ⑲—保存（エクスポート）
⇒ファイル＞エクスポート→名前を付入力して→エクスポート→
エクスポート



- 1枚のフィルム画像を作る場合、2通りがある。
- ① ③で他の写真を追加しないでそのままOKする。
 - ② 違うメニュー（フィルタ＞装飾＞スライド）を使う。
- 縦に並べるには、集めた写真ファイルを90°回転させておく。

